



OSS開発手順

須藤功平

株式会社クリアコード

OSS Gateワークショップ

2016-03-26

立場一覧



- ✓ ビギナー
- ✓ メンター
- ✓ 進行役

立場別目的



✓ ビギナー

- ✓ OSSの開発に参加したい！
(どうして参加したいかは問わない！)

✓ メンター・進行役

- ✓ OSSの開発に参加する人を
増やしたい！
(どうして増やしたいかは問わない！)

ビギナー



- ✓ OSSの開発に参加したい
 - ✓ でも参加したことはない
- ✓ OSSの開発に参加した事はある
 - ✓ でもまだ自信がない

メンター



- ✓ ビギナーのサポート係
- ✓ OSS開発経験者
 - ✓ →困ったり悩んだら積極的に相談

進行役



- ✓ メンターの1人
- ✓ 進行と全体を気にかける係

ワークショップの目的



ビギナーの OSS開発参加への 不安を払拭

目的の理由



不安を払拭できれば
OSSの開発に参加できるはず！

目的の実現方法概要



手順を伝える

- ✓ 知らないから不安なんだよね
- ✓ ただし、**1つだけ**伝える
 - ✓ 不安には
多くの選択肢より1つのオススメ

目的の実現方法



1. 開発参加時の手順を知る
 - ✓ オススメ手順を知る
2. 実践する
 - ✓ ビギナーが実際に体験する

開発参加時の手順



途中で詰まったらメモしておく
(後で直すため)

- ✓ まず動かす (ものすごく大事)
- ✓ 開発用にインストール
- ✓ テストを実行
- ✓ ...

詰まったらメモ



- ✓ うまくいかない…
 - ✓ 文句言っちゃおう？
 - ✓ 文句を言っている時間で**直す**？
 - ✓ OSS開発参加チャンス！楽しもう！
 - ✓ 直したら次の人は**うまくいく**！
 - ✓ 直すときにメモを活用

メモ



- ✓ 作業メモissueへ
- ✓ 再現できる情報を書く
(大事なので午後も説明する)
- ✓ 何をした？何を期待？実際は？

メンターへ：最終的に「報告をもらう人が理解できる情報」にブラッシュアップするので、ここでは雑でいい。ブラッシュアップ時に参考になる情報を入れるようにフォロー。自分ならどういう情報を入れる？

メンターへ：バグレポートに必要な情報を想像するといいかも

メモ例

brewでインストールできるはずなのに失敗した
(↑期待する結果)

(↓なにをしたか)

```
% brew install XXX
```

(...コマンドの実行結果...)

(↑実際の結果)

```
XXX is not found
```

↑というようにパッケージがないと言われる

まず動かす



1. 開発対象OSSを確認
2. ドキュメントを確認
 - ✓ 「ユーザー」として動かす
 - ✓ 「開発者」としてじゃない！

ユーザーとして動かす



- ✓ ドキュメントを読んで…
(↓に不備があったらメモ。後で直す。)
- ✓ 概要理解
- ✓ インストール
- ✓ チュートリアル実行など…

「まず動かす」の目標



このOSSが
わかった

メンターへ：詰まった人のフォローは、「問題を代わりに解決」ではなく、自分はどうやって調べる、一緒にやってみよう、でお願い

わかる

- ✓ ↓の状態になっていること
- ✓ 自分が見える
- ✓ 他人に説明できる
- ✓ 他の類似ツールと比較できる

「まず動かす」で
「わかる」状態に
ならなかったら…

わからない…



- ✓ ドキュメントが足りなかった？
 - ✓ サンプルコードを確認
 - ✓ テストコードを確認
 - ✓ パラメーターを変えながら動かす
- ✓ ↑はメモポイント！

メンターへ：こういうときは自分はどうやっている？
メンターへ：新しい視点を伝えて

開発参加時の手順



途中で詰まったらメモしておく
(後で直すため)

- ✓ まず動かす (ものすごく大事)
- ✓ 開発用にインストール
- ✓ テストを実行
- ✓ ...

大事なこと



楽しむ！

まずユーザーとして動かす

1. 対象OSSを確認→fork
2. ドキュメントを確認
(↓に不備→作業メモissueにメモ→後で直す)
 - ✓ 概要理解・インストール・
 - ✓ チュートリアル実行など…

このOSSがわかる！を目指す
(わかる = 自分が使える・他の人に説明できる)